アルテスパブリッシング

映画・ポップス・ジャズ

〒155-0032　東京都世田谷区代沢5-16-23-303
☎03-6805-2886　www.artespublishing.com
order@artespublishing.com［受注用アドレス］

# 10月4日（日）朝日新聞朝刊読書面に細野晴臣さんの書評が掲載されました！

# ミシェル・ルグラン自伝

## ビトゥイーン・イエスタデイ・アンド・トゥモロウ

著◎ミシェル・ルグラン　共著◎ステファン・ルルージュ　訳◎髙橋明子　監修◎濱田髙志

朝日新聞　2015年（平成27年）10月4日　日曜日　12版▲　読書　12

■ミシェル・ルグラン自伝

ミシェル・ルグラン、ステファン・ルルージュ〈著〉

### 心から離れない音楽の秘密

ミシェル・ルグラン。この類いまれな音楽家の何を聴いていたのだろうと思う。1980年代に流行っていたボサノバ風のイージーリスニングだったか、あるいは映画も主題曲もヒットしていた「シェルブールの雨傘」だったか。

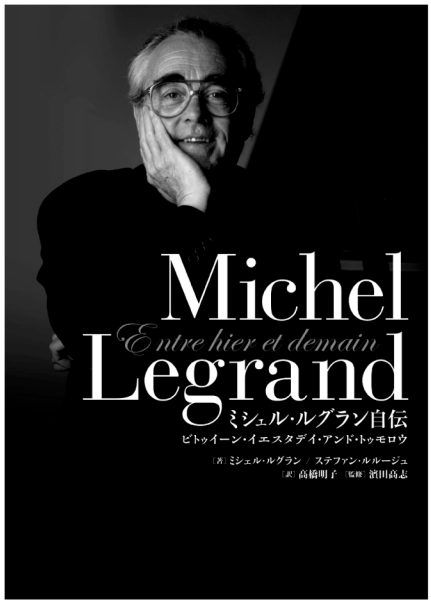
ぼくは子供の頃、毎朝ラジオで流れてくる音楽に魅了されていた。番組のテーマ音楽だったために、演奏者は不明のままだった。しかしそれがシャンソンの「ア・パリ」だったことは、程なくして知った。フランシス・ルマルクが作り、イヴ・モンタンで知られるようになった歌である。だが毎朝聴いていたその器楽版は特別だった。民族楽器のミュゼットと口笛で始まる音色は、それ以来片時も心から離れることはなかったが、その演奏がルグランと判明したのはつい数年前だった。

職業音楽家の道を歩んだルグランのスタイルは多岐にわたっていて、全貌が知られているとはいい難い。多感な幼少期にピアノに没頭していったのは、遊び人だった父の不在という環境の中、フランスもナチスの脅威にさらされていたからだ。そのうちにパリ国立高等音楽院でナディア・ブーランジェという師に引き立てられる。彼女はドビュッシーやフォーレと親交があっただけでなく、その作品への評価も厳しく、音楽の神髄を知る人だった。彼女の存在なくしてルグランの才能が花開くことはなかっただろう。

32年生まれのルグランの素養はフランス近代音楽に連なる。彼が名声を得たのは50年代半ば、22歳の時だった。時はレコード産業全盛期。SP盤からハイファイへの過渡期だった。音質が売り物のLP を米コロンビア社が企画し、ルグランが指名された。それは「観光音楽」ともいうべき「アイ・ラブ・パリ」というアルバムで、そこに「ア・パリ」が収録された。ぼくはこの自伝に触れ、「心から離れない音楽」の謎が解かれていくのを感じた次第である。

評・細野晴臣　音楽家

高橋明子訳、濱田髙志監修、アルテスパブリッシング・2024円／Michel Legrand, Stéphane Lerouge




定価：本体 **2800** 円［税別］

A5判・並製・304頁
（カラー口絵24頁含）

ISBN978-4-86559-122-4
C0073

**2015年7月25日発売**

『ミシェル・ルグラン。この類いまれな音楽家の何を聴いていたのだろうと思う。［……］ぼくはこの自伝に触れ、「心から離れない音楽」の謎が解かれていくのを感じた次第である。』*by* **細野晴臣（音楽家）**

---

ご注文FAX **03-3411-7927**

（アルテスパブリッシング）

▶取引取次：松沢書店・大阪村上楽器・プリマ楽器・ＪＲＣ・太洋社・大阪屋
▶トーハン、日販、栗田、中央社、日教販、ほかの取次帳合書店様にも納品します。
▶前項の取次を通じた委託配本は行なっておりませんので、新刊は事前にご注文ください。
▶返品はいつでも承っております（返品了解者：鈴木）。

| 貴店印 | ご注文数 | ミシェル・ルグラン自伝<br>ビトゥイーン・イエスタデイ・アンド・トゥモロウ<br>ミシェル・ルグラン／ステファン・ルルージュ著<br>定価：本体 2800 円（税別）<br>ISBN978-4-86559-122-4　C0073　（株）アルテスパブリッシング |
|---|---|---|
| | 部 | |